

病害虫発生予察情報

1 2 月月報

平成 28 年 1 月 15 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2015 年 12 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平年比 (%)	平年比 (%)		
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差			本年	平年比
上旬	13.2	-0.3	3.0	0.2	8.4	0.4	3.0	15	55.1	103
中旬	14.1	2.1	5.3	3.9	9.7	3.2	71.5	464	48.0	83
下旬	12.0	0.7	2.4	2.3	6.9	1.4	8.5	50	68.1	100
平均	13.1	0.8	3.5	2.1	8.3	1.7				
合計							83.0	159	171.2	95

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区北の丸公園）

気 温：上旬は平年並、中・下旬はかなり高かった。

降 水 量：上・下旬は平年並、中旬はかなり多かった。

日照時間：上・下旬は平年並、中旬は少なかった。

上旬：数日の周期で変わったが、高気圧に覆われて晴れの日が多くなった。

中旬：期間の前半は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。特に 11 日は発達した低気圧の影響で大雨となった。期間の後半は冬型の気圧配置となって晴れの日が多くなった。

下旬：期間の前半は南岸を通過した低気圧の影響で曇りや雨の日があったが、期間の後半を中心に冬型の気圧配置となって晴れとなる日が多くなった。なお、期間の前半は南からの暖かい気流により気温がかなり高くなった日があった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：促成トマト、促成イチゴの生育ははおおむね順調であった。

葉根菜類：露地及び施設のコマツナ、ホウレンソウは気温が高めに経過したため、生育は早まった。キャベツ、ハクサイ、ブロッコリーなどの葉茎菜類やダイコン、ニンジンなどの根菜類の生育も同様に早まった。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト（施設・促成）

灰色かび病

< 並 >

発生は平年並であった。

疫病	< やや多 >	発生はやや多かった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ（施設）

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ホウレンソウ（施設）

コナダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
モモアカアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ（施設）

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナミハダニ	< 並 >	発生は平年並であった。

野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類（施設）	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

（ 2 ）花きの病害虫

シクラメン

灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

花き共通の病害虫

アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
--------	---------	-------------

（ 3 ）島しょの病害虫

八丈島：野菜類全般でクワゴマダラヒトリ及びカタツムリ類の発生が多かった。
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。